

〈沖縄県立開邦高等学校〉

(美術) 授 業 シ ラ バ ス

教 科	科 目	単位数	学科・学年・組
美 術	環境造形(理科選択)	2単位	芸術科 第3学年6組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	自然や生活環境と造形との調和について理解を深め、造形の能力を総合的に生かす実践的な能力と態度を育てる。		
教科書・副教材等		授業形態	選択授業・個別学習

2 学習計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	評価の観点	考査
1 学 期	4	環境造形概論	・環境造形とは何かを理解する。 その中で、芸術が環境にどう関わるかを考える。	・環境造形の要旨が理解できたか。	
	5 6 7	環境造形制作1 (案内看板)	・身近な環境を視野に、どう芸術と関わるかを考える場とする。 ・場所の選定・素材・個人作品か共同制作かをディスカッションし、自主的に立案計画し制作する	・どのような場に関わることができたのか。 ・素材を吟味し計画的に進めることができたか。 ・環境にマッチする作品になったか。	課題作品・レポート等
2 学 期	9 10 11 12	環境造形制作2 (漆喰シーサー)	・身近な環境を視野に、どう芸術と関わるかを考える場とする。 ・場所の選定・素材・個人作品か共同制作かをディスカッションし、自主的に立案計画し制作する	・どのような場に関わることができたのか。 ・素材を吟味し計画的に進めることができたか。 ・環境にマッチする作品になったか。	課題作品・レポート等
	1 2	環境造形制作3 (自由課題)	・身近な環境を視野に、どう芸術と関わるかを考える場とする。 ・場所の選定・素材・個人作品か共同制作かをディスカッションし、自主的に立案計画し制作する	・どのような場に関わることができたのか。 ・素材を吟味し計画的に進めることができたか。 ・環境にマッチする作品になったか。	レ 課題 ポ 作品 ー ト 等
年間の 評価		作品の提出状況、観点別評価(関心・意欲・態度、発想や構想の能力、創造的な技能、鑑賞の能力)などを総合的に判断し評価する。			

3 その他